

# Acronis Backup 12.5 簡単セットアップガイド

VMware 環境向け 管理サーバー 一体型仮想アプライアンス インストール手順 (All-in-One VMware appliance)

アクロニス・ジャパン株式会社

改定日:2018/05

1.	はじめに	2
2.	仮想アプライアンスのインストール	3
	2-1. インストール時のエラー	7
3.	デバイスの追加	8
4.	ライセンスの割り当て	.10
5.	バックアップ計画の作成	.11

#### 1.はじめに

このドキュメントは Acronis Backup 12.5 における、VMware 環境に仮想アプライアンス をインストールすることを中心とした手順を紹介しています。このドキュメントでは VMware 環境を前提として解説しており、その他ハードウェアスペック、OS 等の要件につ いては製品マニュアル等のドキュメントを参照して下さい。ここではその要件を満たす環 境へのインストールを前提としています。

IP アドレス、ユーザーID、パスワード、ライセンス番号等の固有の環境値については適宜 インストールする環境に置き換えて下さい。

本セットアップガイドでは、管理サーバー機能を含む仮想アプライアンスのインストール 方法を紹介しています。管理サーバーをあらかじめインストールする必要はありません。

#### 2.仮想アプライアンスのインストール

アプライアンスは.zip アーカイブとして提供され、アーカイブには.ovf ファイルと.iso ファイルが含まれます。.ovf ファイルを ESXi ホストにデプロイするか、.iso ファイルを使用して既存の仮想マシンを起動できます。

VMware Host Client(スタンドアロン ESXi 6.0 以降の管理に使用する Web クライアント)では、OVF テンプレートをデプロイすることはできません。以下は、.iso ファイルを使用してソフトウェアをインストールする手順をご紹介します。

Acronis Backup 12.5 ダウンロード WINDOWS WEB デンストーラ プルインストーラのダウンロード Windows 54-bit Linux 54-bit Mac Windows 54-bit Linux 54-bit Mac Windows 54-bit Linux 54-bit Mac Windows 54-bit Linux 54-bit Mac Windows 54-bit Linux 54-bit Mac Acrossoft Linux 54-bit Mac Windows 95-5-5-5-5-5-5-5-5-5-5-5-5-5-5-5-5-5-5-	仮想アプライアンス用のインストーラー (All-in-One VMware appliance)をダウ ンロードします。 インストーラーのダウンロードページはア クロニスアカウント account.acronis.com にログインし、ライセンス登録後に「ダウ ンロード」をクリックすることでアクセス できます。
サンシを設備         ① datastoret (1)           ・         ネスト 田市 田市 田市 日本 ・         ()	ダウンロードした.zip ファイルを解凍 し、.iso ファイルをストレージへアップロ ードします。 「データストアブラウザ」をクリックし、 格納場所を開きます。
C アータストア ブラウザ     Y ラグロード ● # 20 ● ディレクトリの作成 ● 更新     Statistice(1)     Datastore-NFS     I ● AcronisBackupAppL.     I ● AcronisBackupAppL.     I ● I ● I ● I ● I ● I ● I ● I ● I ●	指定のフォルダを選択し「アップロード」 ボタンから.iso ファイルが保存されている フォルダを参照し、.iso ファイルのみを選 択してアップロードします。
* またゲータ         ● 数46 値数マシン           * ③ 丸入ト 管理 室具         ● 6 個マシンで作者金額 デコンジール   ▶ 1/ワーオン 単 パワーオフ 目 ジスペンド   ② 更新 ● 6 個マシン ( 本市金田)           ● 6 ( **********************************	.iso 使用でのインストールとして、新しく 仮想マシンを追加します。

	3年代 送生成します。 このオブションに思って、原稿品様で2-2を利益します。 プロセッガ、メモリ、ネットワーク地路、およびストレー 2を取入なマイズできます。有効能にゲスト 03 をイシストールでする記者があります。	作成タイプの選択にて、「新規仮想マシン 作成」を選択し、次へ進みます。
1) 単純酸化 (シン・Accounting-Supplement E Stat 6.5 組 1 作成のイブの服化 2 AGA 20/2 A O S ODIAR 3 ストレーラの取作 4 の次のりメマイス 5 の定い時間 ベート・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	マシン) <b>OS の意訳</b> 勝速	名前とゲスト OS の選択にて、任意の値を 入力し、次へ進みます。
↑】 副機関マシン、Acrossiliachupkpianer (153) 65 (数 → 1 mg/o (7 00) ( → 3 mg/o 7 100) ( → 3 mg/o 7 10 10) ( → 4 50200,3/97 (X 5 5320/92) ( → 4 50200,3/97 (X 5 5320/92) ( → 6 5320 ( →	1920日 温沢 イルを招すすタークストアを選択します。 は、運行したターヴォトリソン・スケらアクセスできます。 依然マシンの高はファイルとすべての受得ディ 	ストレージの選択にて、.iso ファイルを格 納したストレージを選び、次へ進みます。
Embled <->>> Arconsidedual/advance iE 324 63 (8) 1 6859           1 1 6859         プロログロ 3 284           2 3 284         282           3 324         293           3 325         293           3 325         293           4 022007.05 06 BR         287           3 325         2001-16           1 0 120         100 <td>マクズ           ウンアDよびその他のパジャンと発電します           ● 健マシンズジー           ● 健マシンズジー           ● 健マシンズジー           ● ゆ ゆ ゆ           ● ゆ ゆ ゆ           ● ゆ ゆ ゆ           ● ゆ ゆ ゆ           ● 0 0 0           ● 0 0 0           ● 0 0 0           ● 0 0 0           ● 0 0 0           ● 0 0 0           ● 0 0 0           ● 0 0 0           ● 0 0 0           ● 0 0 0           ● 0 0 0           ● 0 0</td> <td>設定のカスタマイズにて、仮想マシンの構 成を決定します。 仮想アプライアンスの最小システム要件は 以下のとおりです。 ・2 個 の CPU ・4 GB の RAM ・10 GB の仮想ディスク1 つ (40 GB を推奨)</td>	マクズ           ウンアDよびその他のパジャンと発電します           ● 健マシンズジー           ● 健マシンズジー           ● 健マシンズジー           ● ゆ ゆ ゆ           ● ゆ ゆ ゆ           ● ゆ ゆ ゆ           ● ゆ ゆ ゆ           ● 0 0 0           ● 0 0 0           ● 0 0 0           ● 0 0 0           ● 0 0 0           ● 0 0 0           ● 0 0 0           ● 0 0 0           ● 0 0 0           ● 0 0 0           ● 0 0 0           ● 0 0	設定のカスタマイズにて、仮想マシンの構 成を決定します。 仮想アプライアンスの最小システム要件は 以下のとおりです。 ・2 個 の CPU ・4 GB の RAM ・10 GB の仮想ディスク1 つ (40 GB を推奨)
<ul> <li>             ま観点でクシン・Acconducture/space (E.25.4.5 個) ・1 自由分イブの派所 ・2 自動にクメイクの派所 ・3 ストレークの派所 ・3 ストレークの派所 ・4 自激につかえやイズ ・5 日本のかえやイズ ・5 日本のかえやくズ ・5 日本のかえやくズ ・5 日本のかえやくズ ・5 日本のかえやくズ ・5 日本のかえやくズ ・5 日本のかえや ・5 日本のかえや ・5 日本のかえやっかえや ・5 日本のかえや ・5 日本のかえやっかえや ・5 日本のかえや ・5 日本のかえや</li></ul>		設定の確認に問題がなければ、完了をクリ ックします。



AcronisBackupAppHance	[Acronis Backup のインストールまたは アップデート]を選択し、Enter キーを押 してインストールを進めます。 ※インストール中に「Cannot resolve the SCSI ID of "/dev/sda".」というエラーが表 示された場合は <u>2-1. インストール時のエラ</u> をご確認ください。
(I)AcconsidiactupApplance          Welcome to Acronis Backup applance (build 12.5.59810)         Use the following links to commet to this machine:         Acronis Backup console:         http://         Cockpit web console:         http://         Acconsidered and the context of the console:         http://         Use of the console:         http://         Acconsidered and the context of the console:         Acconsidered and the context of the	バックアップコンソールへのログインに使 用される「root」アカウントのパスワード を設定し、インストールが完了します。
Acronis Backup サインイン ユーザー名 どのアカウントを使用しますか? domain\user ノスフード リインイン サインイン サインイン マード マスフート マスフード マスフード マスフード マスフード マスフード マスフード マスフード マスフード マスフード マスフード マスフード マスフード マーク マーク マーク マスフード マスフート マスフート マーク マーク マーク マーク マーク マーク マーク マーク	設定したアカウントにて、管理コンソール にログインします。 ログインすると、画面上にインストールさ れた仮想アプライアンスの情報が表示され ます。

## 2-1. インストール時のエラー

Account Account Accounts Backay appliance Initial setup (solid #12.5.9910) Initial setup errors: Prosible reason: the "lake.babledUD" parameter in the virtual machine configuration is missing or is set to "TALSE". Set "disk.BabledUD" to "TRUE" and retry the operation.	以下のエラーでインストールに失敗した場 合は、手動で構成パラメータを追加しま す。
Antendevelopediane       Interventional particular parti parteceparticular particular parti particular	<ul> <li>エラー内容: Cannot resolve the SCSI ID of "/dev/sda".</li> <li>対策: 仮想マシンの構成パラメータを変更しま す。</li> <li>① [設定の編集]</li> <li>② [仮想マシンオプション]</li> <li>③ [詳細]</li> <li>④ [構成パラメータ] [構成の編集]</li> <li>構成パラメータ画面上で disk.EnableUUID パラメータを探し、値を TRUE に指定しま す。disk.EnableUUID が存在しない場合 は、下記のパラメータを新たに追加しま す。</li> <li></li></ul>
- 1 10277 10277 10272 none 0 パ(3)AcronisBackupApplance- パ(3)AcronisBacku	仮想マシンのオプション画面を終了し、仮 想マシンを起動します。

## 3.デバイスの追加

Acronis Backup すべてのコンピュータ	<ul> <li>「ックアップ対象として ESXi ホストを追加します。管理コンソール上で [デバイス]、[追加]の順にクリックします。</li> </ul>
× デバイスの追加	[VMware ESXi]をクリックします。
Windows Mac	
サーバー	
Windows Linux	
仮想化ホスト	
VMware ESXi	
Hyper-V	
KVM KVM	
S RHEV	
X Citix XenServer	
Oracle VM	
VMware ESXI仮想マシンのアプリケーション アウェアバック アップが含まれます。	

× VMware ESXi仮想マシンの追加	マシン追加のための情報を入力ます。
<ul> <li>VMwareエージェントのインストール方法を選択:</li> <li>仮想アプライアンスとしてvCenterの各ホストにデプロイ</li> <li>すでにインストールされているエージェントを登録</li> <li>登録済みのエージェントを設定</li> <li>1 エージェントがインストールされているマシン: AcronisApplian</li> <li>2 vCenterまたはスタンドアロンのESXiを指定:</li> <li>IPアドレス/名前</li> <li>ユーザー名</li> <li>パスワード</li> <li>設定</li> </ul>	<ol> <li>「エージェントがインストールされいるマシン:マシン名」が既に表示されている場合はそのまま次の設定項目に進みます。</li> <li>マシンが登録されていない場合は、</li> <li>[インストールオプションをすべて表示]をクリックして[すでにインストールされているエージェントを登録]</li> <li>を選択後、「IPアドレス/名前」、「コーザー名」、「パスワード」を指定して「接続」をクリックします。</li> <li>グックアップ対象のESXiホスト、またはvCenterを指定後に[設定]をクリックします。</li> </ol>
<ul> <li>アクティビティの詳細</li> <li>23:47:05 - 23:47:05</li> <li>管理サーバー上でのESX1 の情報をアップデートしています (AcronisAppliance- います (AcronisAppliance- リント: AcronisAppliance- 開始音: root</li> <li>アージェント: AcronisAppliance- 開始音: root</li> <li>開始時刻: 2018 年 5 月 3 日 23:47:05 完了時刻: 2018 年 5 月 3 日 23:47:05 時間: 0 秒</li> <li>ログをダウンロードする すべてのプロパティ</li> </ul>	[アクティビティの詳細]の画面に切り替わり、処理がすべて完了するとバックアップ対象の仮想ホストとその仮想ホスト上の仮想マシンが管理コンソール上に表示されます。

## 4. ライセンスの割り当て

Acronis Backup のライセンスはバックアップされた物理マシンと仮想ホストの数に基づきます。使用を開始するために、1つ以上のプロダクトキーを管理サーバーに追加します。

必定         Mxにたレージ           Sorage hook         シイセンスキーを気ますされ、ファ パムショウイルニードあす ・パムショウイルニードあす           エージェント ステノシント ステノア時 ライセンス         シイセンスキーを気ますされ、ファ パムションイビンスを加いプ ションクイビンスを加いプ           テープ時 ライセンス         トローク           デイセンス         トローク           デイセンス         トローク           デイセンス         トローク	[設定] 、 [ライセンス] からライセンス 登録を行います。
<ul> <li>× ライセンスキーの追加</li> <li>プロダクトキーを1行に1つ入力:</li> <li>※ 試用の開始</li> <li>Acronisアカウントにサインインして入手してください:</li> <li>すべての機能を使用できる製品を30日間試用可能</li> <li>クラウトバ(ックアップのサブスクリブションが30日間無料</li> <li>テクニカルサポートが無料</li> <li>Acronisアカウントの電子メールアドレスとパスワードを入力</li> <li>電子メール</li> <li>パスワード</li> <li>サインイン</li> <li>パスワードを忘れた場合</li> <li>アカウントを作成</li> </ul>	<ul> <li>[キーの追加] もしくは [試用の開始] を クリックし、プロダクトキーを入力しま す。</li> <li>VMware 環境向けのライセンスは Acronis Backup 12.5 Standard もしくは Advanced の Virtual Host License です。1 ライセン スで1 台の仮想ホストとその仮想ホスト上 の台数無制限の仮想マシンのバックアップ を提供します。</li> <li>※CPU 単位ではなくホスト単位でのライセ ンス提供です。</li> <li>試用(トライアル)を開始される場合はア クロニスアカウントの情報を入力(お持ち でない場合は新規作成)します。</li> </ul>
× ライセンスキーの追加 ライセンスキーが追加されました: Acronis Backup 12.5 Advanced Virtual Host License ライセンス + t= の別版 配面 ⑦ ③ Acronis Backup 12.5 Advanced  を思ライセンス ★ その他の編入 登録ネト ② 0/1	キーが登録されました。 プロダクトキーはバックアップ対象でバッ クアップ設定が完了したタイミングで自動 適用されますが、手動で割り当てることも 可能です。 手動で割り当てる場合は登録されたキー情 報の <sup>②</sup> をクリックしてバックアップ 対象となる仮想ホストのマシン名を指定し ます。

### 5. バックアップ計画の作成

インストールとプロダクトキーの登録が完了したらバックアップ計画を設定します。バッ クアップ計画とは、バックアップの対象やバックアップの保存先、スケジュール、世代管 理、データの暗号化などを定義する一連のルールです。

Acrons Bickup     T <cod2ce3-9< td="">     Image: Constraint of the second of the second</cod2ce3-9<>	仮想ホストを指定した場合、ESXi ホストの 構成情報をバックアップできます。バック アップ先やスケジュール等を指定して作成 をクリックするとスケジュールどおりにバ ックアップが実行されます。 [今すぐ実 行] をクリックするとすぐに手動でバック アップが取得できます。
Accons Bocker Processor Proceso	バックアップ対象の仮想ホスト上の仮想マ シンや本ガイドに沿ってインストールした 管理サーバーー体型の仮想アプライアンス (All-in-One VMware appliance)をバッ クアップする場合、マシン全体(OS まる ごと)やディスク/ボリューム単位のバック アップを取得できます。 仮想マシンでファイル/フォルダ単位のバッ クアップを取得する場合は、その仮想マシ ンに Windows や Linux 向けのエージェン トを個別にインストールします。既にライ センスが適用された仮想ホスト上の仮想マ シンの場合、追加のライセンスは不要で す。

